

キーワード振り分け印刷ソリューション

RICOH Rule Based Print

[医療機関向け]

RICOH
imagine. change.

ワークスタイルの変革は、
“ルールベース”からはじまる。



ワークスタイルや運用状況に合わせて、 きめ細かく、フレキシブルに“ルール”を設定。 RICOH Rule Based Print が、医療現場に さらなる“効率化”と“安心”をお届けします。

紙ベースであった診療業務を効率化し、膨大な医療情報の一元管理を実現する電子カルテシステム。

「RICOH Rule Based Print」は、そのシステムをさらに使いやすいものに進化させるリコー独自のソリューションです。

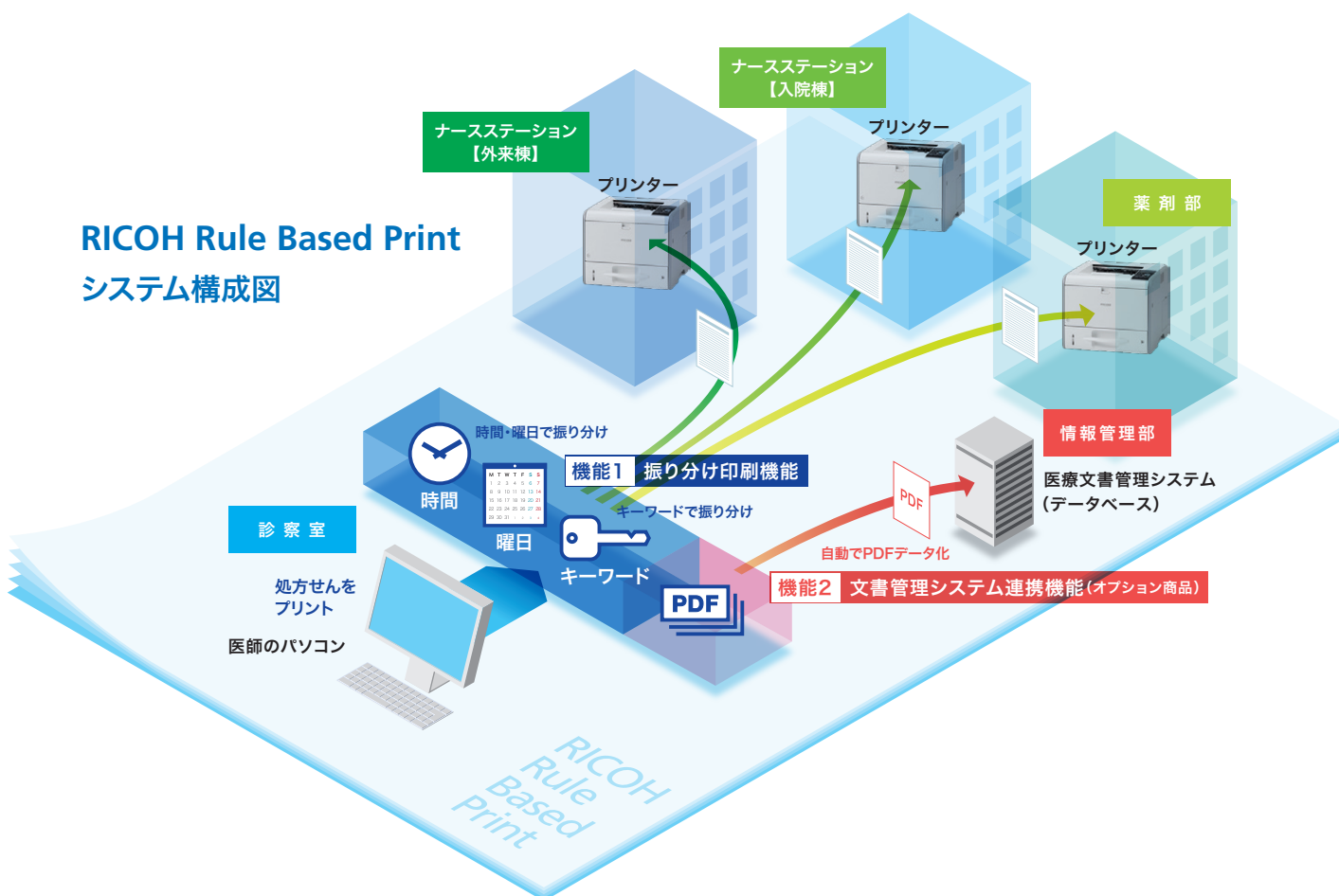
医療現場にも正確性とより速く価値を提供できる仕組みが求められる時代。

これからは看護師が処方せんを病棟へと運ぶ必要も、印刷するたびに印刷設定を変更する必要もありません。

「RICOH Rule Based Print」が、病院内の“業務ルール”に基づいて、必要な時間に、必要な場所で、意図した印刷設定で出力いたします。

より簡単に、よりフレキシブルに、そして管理者業務の負担も軽くしながら、

診療業務のさらなる効率化と患者様への的確な医療行為をサポートする、それが「RICOH Rule Based Print」です。



機能1 振り分け印刷機能

医師が、電子カルテシステム上で、薬剤や注射などの処方せんを作成し、印刷を実行すると、病院内の運用や業務に合わせて条件を設定された「RICOH Rule Based Print」が、処方せんに含まれる「キーワード」や「時間・曜日」をもとに、自動的に印刷先を振り分けて印刷を実行します。

また、印刷制御が複雑な仮想環境においても、「接続元の端末情報(ホスト名・IPアドレスなど)」をもとに最寄りのプリンターに振り分け、手元から確実に印刷することが可能です。

※印刷先の振り分けは「手動」も選択可能です。

機能2 文書管理システム連携機能 (オプション商品)

文書内の情報をもとに、取り込みに必要な患者情報を取得して、医療向け文書管理システムにPDFデータを送付します。紙に印刷する感覚で簡単に取り込みが行なえるため、文書の一元管理を促進できます。

RICOH Rule Based Print の導入は、医師、看護師、薬剤師、情報管理者など、医療現場に関わるすべてのスタッフにさまざまなメリットをご提供いたします。

医師の メリット



適切な時間・曜日に、適切なプリンターから、意図した印刷設定で自動出力。

また、患者様の医療情報を検索・閲覧できます。

- 指示ごとの印刷設定の変更や印刷先の選択が不要に。
- 患者様の診察など、主業務への時間配分を改善。
- 患者様ごとの診療情報等を電子カルテシステムから検索・参照することが可能。

看護師の メリット



処方せんを持って移動する手間がなくなるなど、業務の効率化が図れます。

- 出力された処方せんを持って離れた病棟等へ移動する手間を解消。
- 手で運ぶ必要がなくなり処方せんを紛失するリスクを低減。
- 医師と看護師間の情報の連携が滞ることなくスムーズに。
- 投薬や注射、検査などを的確な指示のもとで実行することが可能。

薬剤師の メリット



薬剤の処方や補充を従来より的確かつスムーズに行なえます。

- 医師からの的確な指示のもと、薬剤の処方や補充を実行することが可能に。

情報管理者の メリット



さまざまな院内情報・患者様の情報を一元管理することができます。

- 電子カルテシステムや文書管理システムと連携して、院内情報の一元管理を実現。
- さまざまな保存形式により連携できなかったデータや、個別に作成した資料を患者情報と紐付けしてPDF化し、データベース内に取り込むことが可能。
- 印刷制御が複雑な仮想環境でも、最寄りのプリンターに振り分け、手元で印刷が可能。

医療現場のメリットは、患者様のメリットにもつながっています。

患者様の メリット

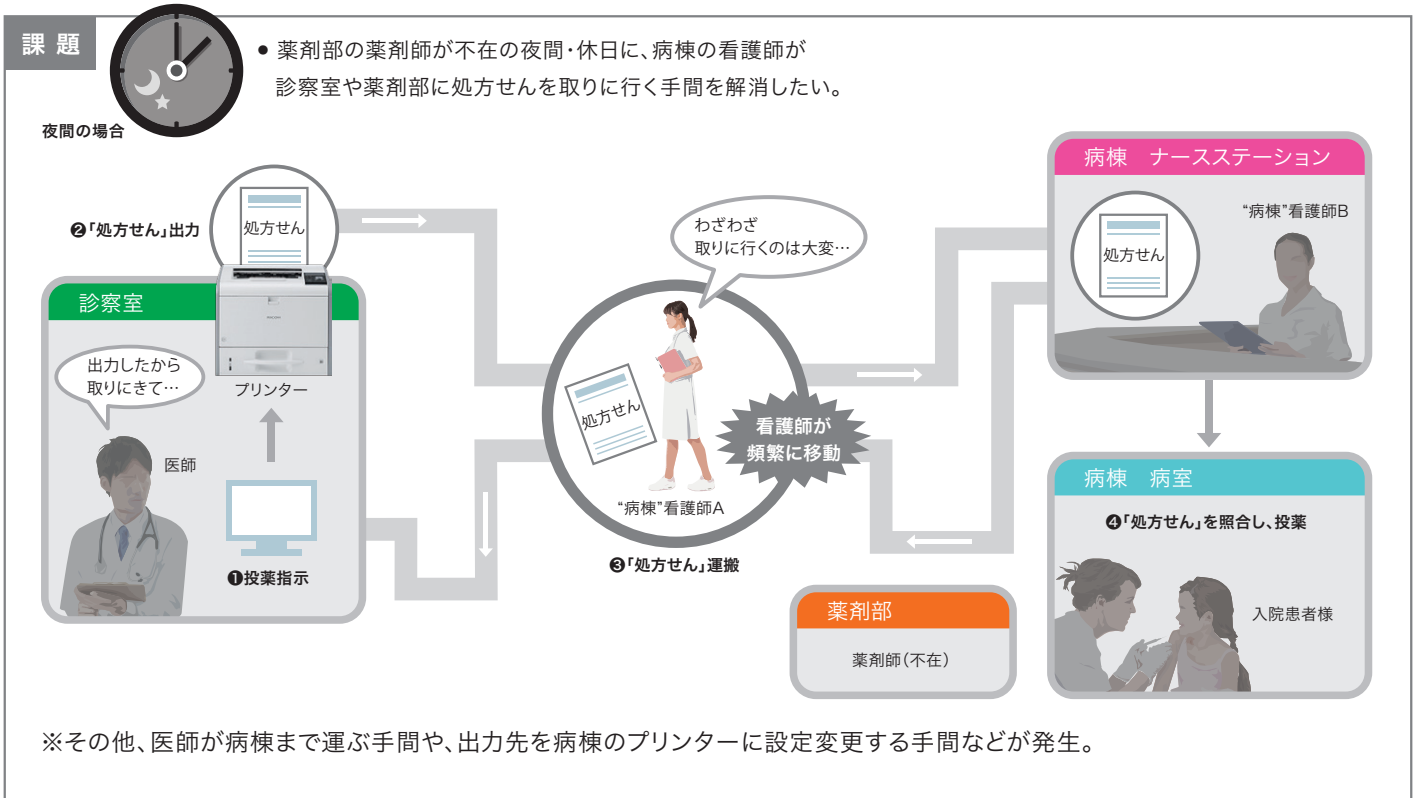


- 医師の指示に基づいた的確な医療行為を受けられるため安心。

「キーワード」と「時間・曜日」で印刷先を自動振り分け。

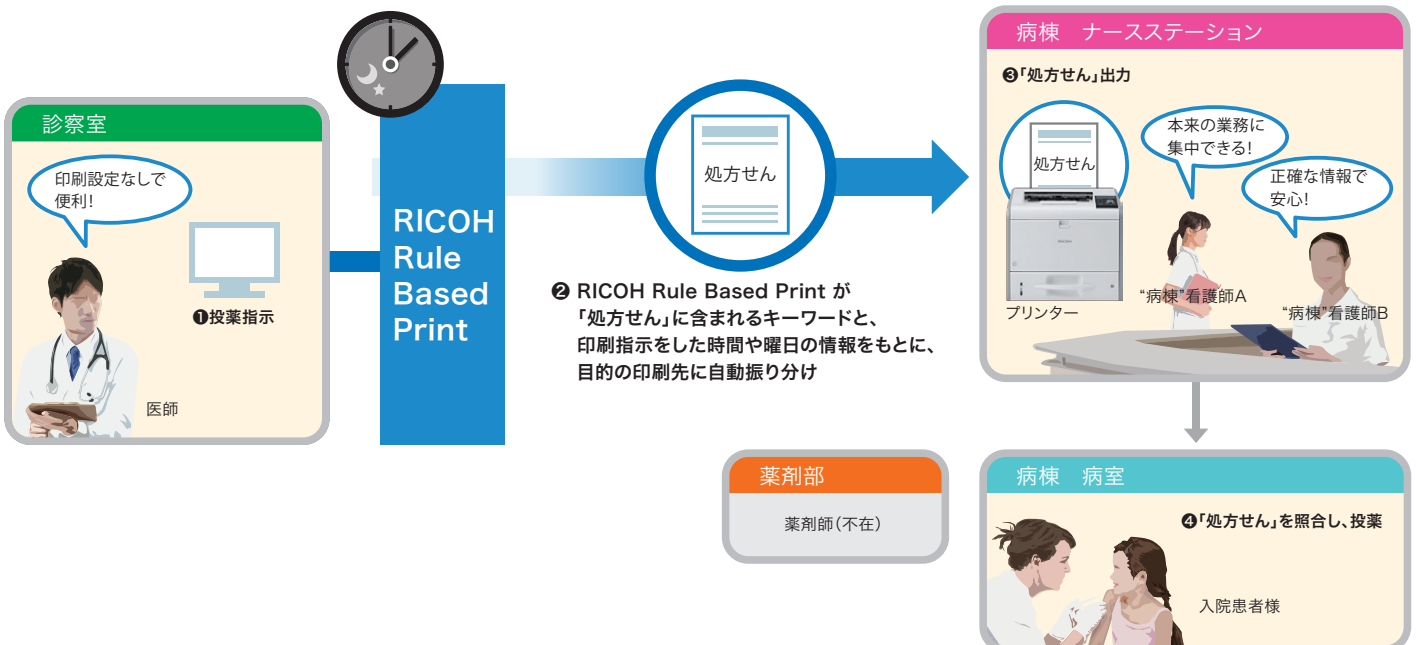
RICOH Rule Based Print が、プリントに関するさまざまな病院内の課題に、最適なソリューションをご提供いたします。

解決シナリオ ケース 1 時間・曜日による振り分け



解決

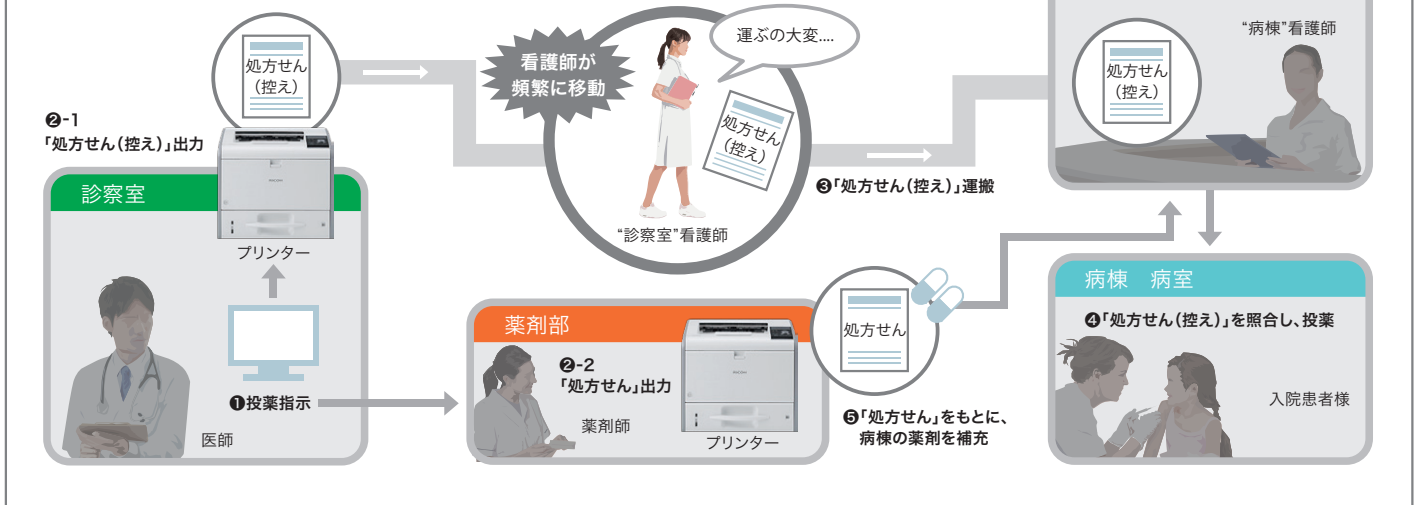
- 夜間や休日は、各病棟のプリンターに直接印刷できます。
- 処方せんの運搬が不要になり、看護師の業務負担を軽減できます。



解決シナリオ ケース 2 キーワードによる振り分け

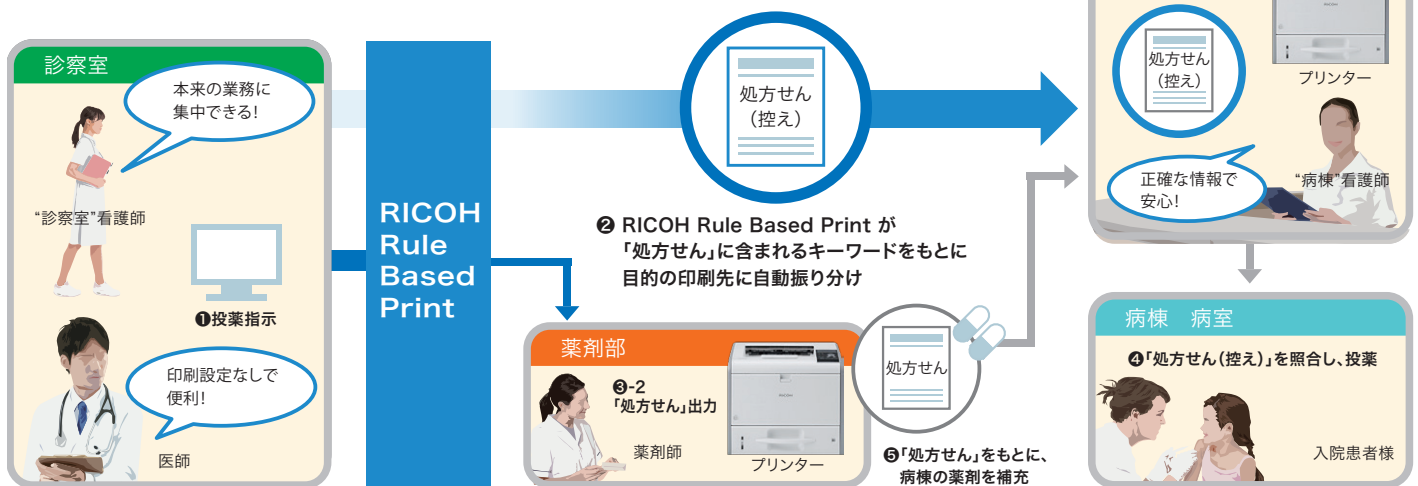
課題

- 離れた病棟等で使用する処方せんを看護師が運ぶ手間を解消したい。
- 手で運ぶことによる紛失リスクを解消したい。



解決

- 各入院患者様の病棟のプリンターに処方せん(控え)を直接印刷できます。
- 処方せん(控え)の運搬が不要になり、看護師の業務負担を軽減できます。



さらに医療向け文書管理システムとの連携により、院内情報の一元管理も実現いたします。

解決シナリオ ケース 3 医療向け文書管理システムとの連携によるデータの一元管理(オプション商品)

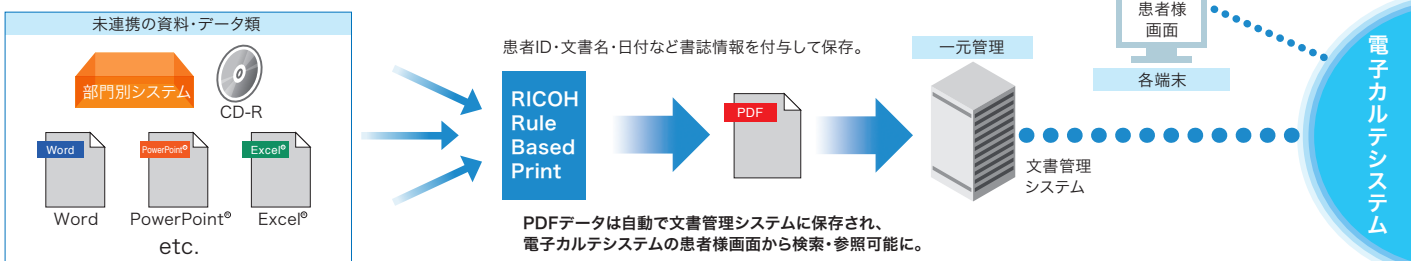
課題

- 未連携の資料を患者様情報と紐付けて簡単に取り込みたい。
- 診療行為に必要なあらゆる情報を閲覧・検索できるようにしたい。

解決

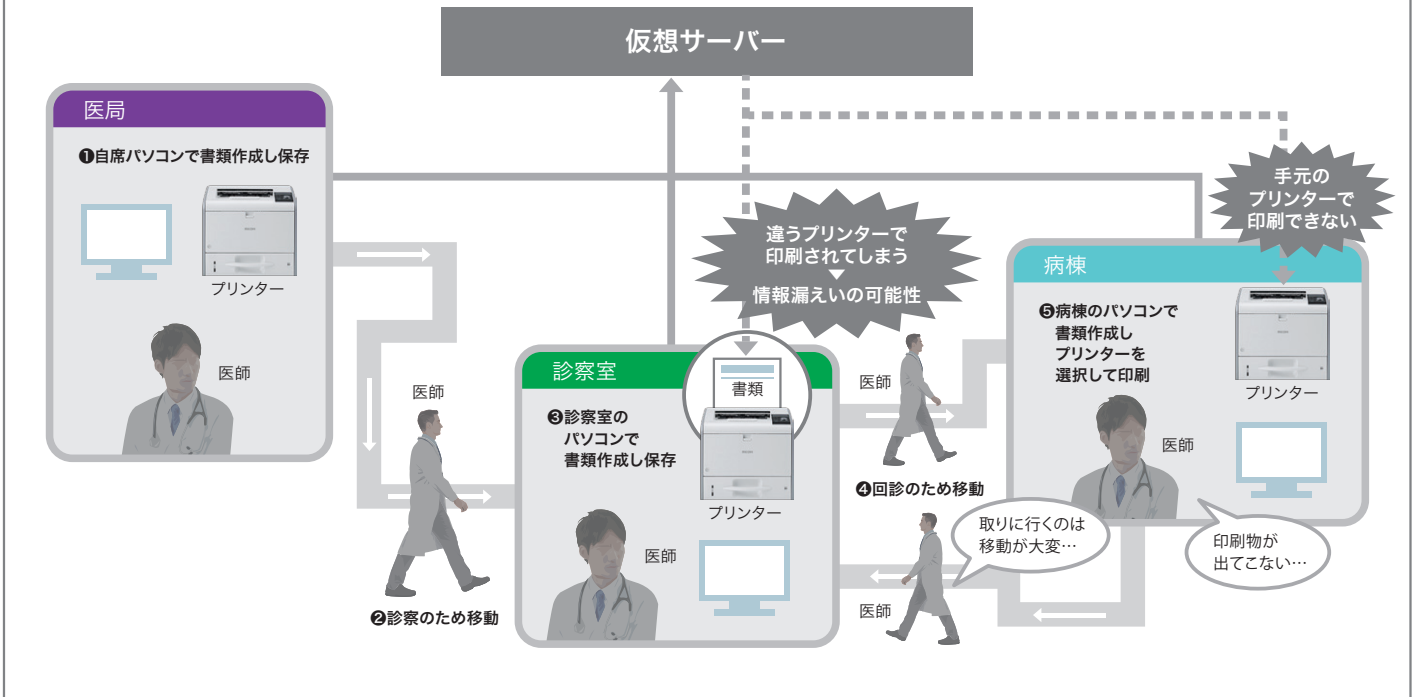
- 医療向け文書管理システム*との連携により、院内のデータの一元化を実現。

* 対応する医療向け文書管理システムは最終ページの「価格表」欄をご覧ください。



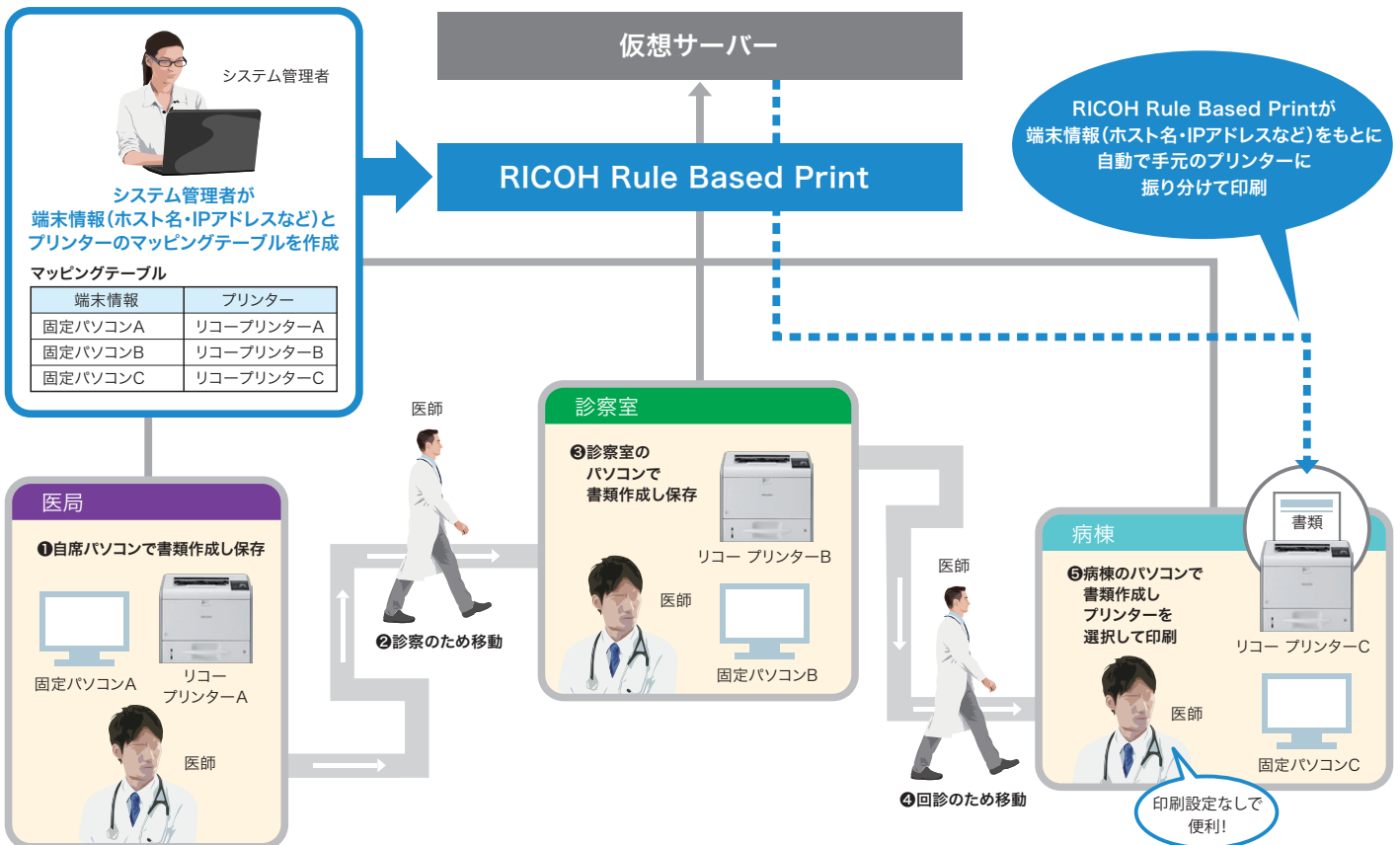
課題

- どこかの部屋にいても、印刷物は近くのプリンターで印刷したい。
- 部屋を移動するたびにプリンターを設定・選択する手間を省きたい。
- プリンターの選択ミスによる情報漏えいを防止したい。



解決

- プリンターの選択は不要で、自動的に近くのプリンターに印刷できます。
- プリンターの選択ミスによる情報漏えいを抑止することができます。



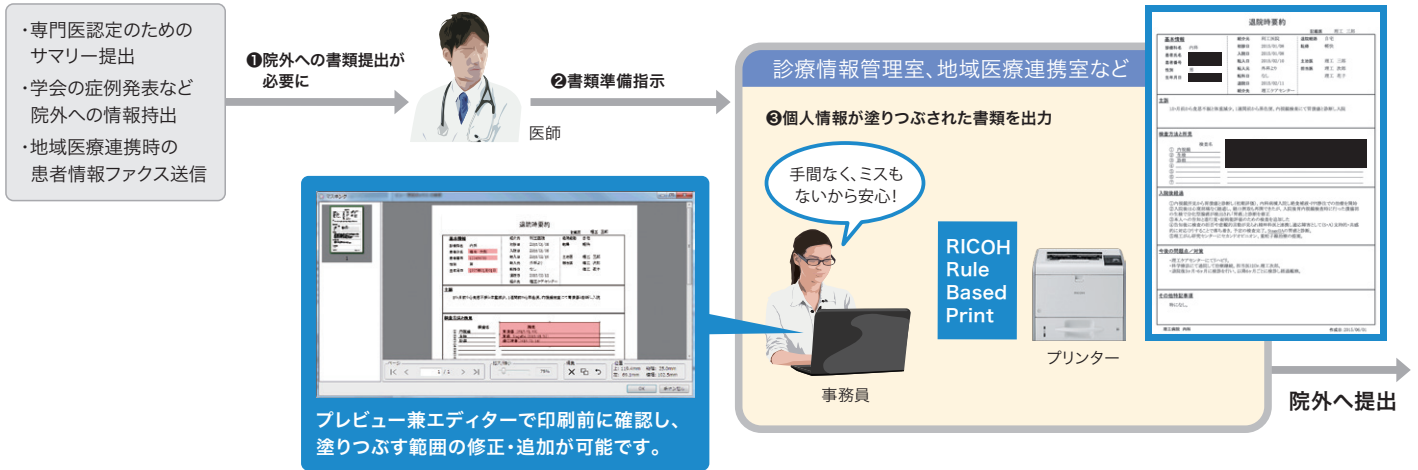
解決シナリオ ケース 5 個人情報秘匿印刷

課題

- 院外への情報提供の際、患者氏名等の個人情報を毎回塗りつぶす手間を解消したい。
- 手作業による塗りつぶしミスやカスレ、裏写りの発生を防止したい。

解決

- 事前に個人情報の位置を指定することで、自動で塗りつぶしを実行します。
- 塗りつぶしミスやカスレ、裏写りを防止します。



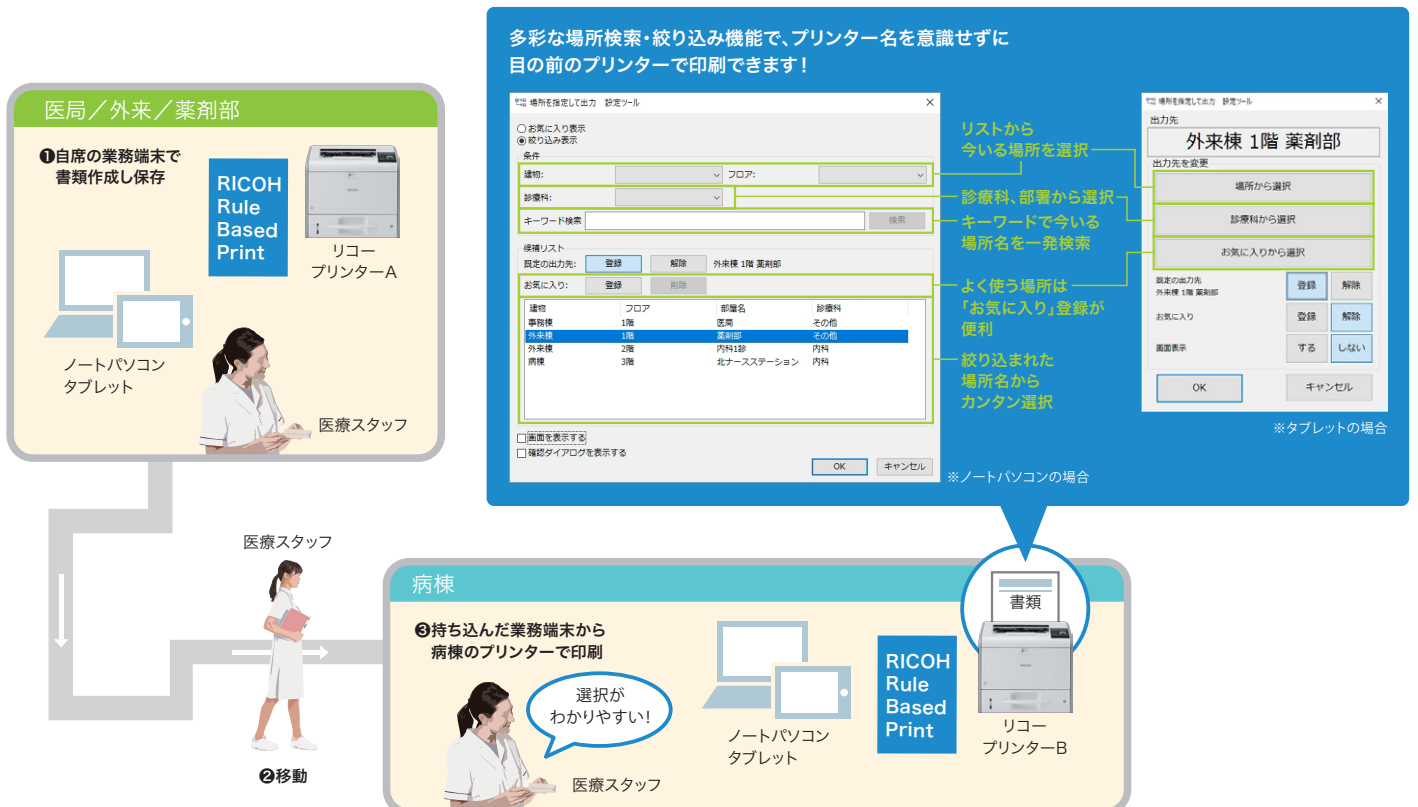
解決シナリオ ケース 6 モバイルから印刷する際の印刷先選択

課題

- ノートパソコンやタブレットを持ち歩いて、移動先にあるプリンターに印刷したい。
- プリンターの選択ミスによる情報漏えいを防止したい。

解決

- ノートパソコンやタブレットを持ち歩いて、移動先にあるプリンターに印刷できます。
- プリンターを簡単に選択できるので、選択ミスによる情報漏えいを抑止することができます。



多彩なインストール/リビジョンアップの方法をご用意。病院内の運用スタイルに合わせてお選びいただけます。

● インストール/リビジョンアップ方法

		新規インストール	リビジョンアップ
手動インストール	通常のインストール方法です。	○	○
カスタマイズインストール	あらかじめ指定した設定値を反映してインストールできます。	○	○
一括インストール	本体とオプションを一度にインストールできます。	○	○
サイレントインストール	インストール中に画面を表示せずにインストールできます。	○	○
インストールの更新確認を自動で行なう	更新したいインストーラーや設定ファイルをサーバーに配置。クライアントコンピューターから自動で更新確認/インストールができます。	×	○

RICOH Rule Based Print なら、お客様の運用状況に合わせて、フレキシブルにルールを設定できます。

たとえば…

- A棟2FにはCT室があるため、CT室とそれ以外の病棟で、別々に出力できるようにしたい。
- B棟4Fでは、すべての印刷物は両面印刷で長辺とじの書類として出力したい。
- 設定したルールに適合しない場合は、警告メッセージの表示後、手動でプリンターを選択できるようにしたい。

RICOH Rule Based Print の設定

多彩な「条件設定」と「アクション設定」の組み合わせで、フレキシブルにルールを設定。

● シナリオで定義できる条件

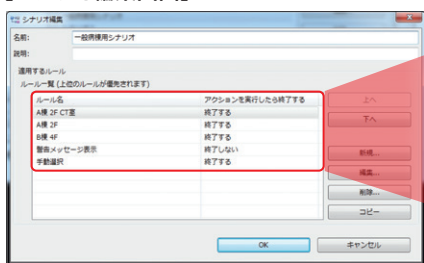
No	条件の種類	説明
1	ページ数	印刷指示したデータのページ数
2	印刷設定	印刷設定のカラー設定(カラー/白黒)
3	ドキュメント名	印刷ジョブ名
4	キーワード	印刷指示した文書内にあるキーワード
5	時間・曜日	時刻や曜日
6	日付比較	文書内にあるキーワード(日付)とPC日付との比較
7	プリンターの状態	印刷指示した時のプリンターの状態
8	仮想プリンター名	印刷指示した仮想プリンター

● シナリオで定義できるアクション

No	アクションの種類	説明	No	アクションの種類	説明
1	印刷*	指定したプリンターに印刷ジョブ送信	8	ドキュメント名振り分け印刷	キーワードと振分先をCSVで定義し、指定された条件で印刷先を振分
2	医療文書管理システム登録	医療文書管理システム登録 医療文書管理システムへPDFファイルと書誌情報ファイルを送信	9	バーコード合成(文字列)	文書内の抽出した文字列をバーコード/QRコードに変換して文書内に付与
3	メッセージ通知	バルーン、メッセージボックス通知	10	文字列消去	指定した文字列を空白に変換
4	印刷設定の変更	カラー設定、両面・片面、印刷用紙サイズ、など、印刷設定を指定する	11	QRコード合成(予約語)	日付・時刻やコンピューター名等を用いてQRコードを生成
5	マスキング	指定位置をマスキング	12	グループ指定印刷	印刷先のグループ化。印刷先をグループごとに指定が可能
6	バッチファイル実行	指定バッチを実行	13	キーワード振り分け	キーワード振り分け定義による振り分け印刷を行う。
7	場所を指定して出力	予め設定された印刷先を、印刷時に選択/印刷			

*「出力先振り分け定義にしたがって出力する」にチェックすると、仮想環境における端末情報(ホスト名・IPアドレスなど)をもとに自動で手元のプリンターに振り分けて印刷することが可能。※ XPS版/EMF版には機能差がございます。詳しくは担当営業までご相談ください。

[シナリオ編集画面]



[ルール一覧]

ルール名	アクションを実行したら終了する
A棟 2F CT室	終了する ルール 1
A棟 2F	終了する ルール 2
B棟 4F	終了する ルール 3
警告メッセージ表示	終了しない ルール 4
手動選択	終了する ルール 5

- **ルール 1** 印刷データのキーワードとして「A棟 2F CT室」とあれば、「A棟 2F CT室」のプリンターから出力。
- **ルール 2** 印刷データのキーワードとして「A棟 2F」とあれば、「A棟 2F」のプリンターから出力。
- **ルール 3** 印刷データのキーワードとして「B棟 4F」とあれば、「両面印刷」「長辺とじ」の書類として出力。
- **ルール 4** これまでのルールの条件に合致しなかった場合、合致しなかった旨の警告メッセージを表示。
- **ルール 5** ルール4との連携で、条件にヒットしない際には、手動でプリンターを選択可能に。

「A棟 2F CT室」と「A棟 2F」を別々に管理。

ルール…「条件」と「アクション」を定義したまとまりを指します。条件…ルールで定義された「アクション」を実行する際に前提となる事柄を指します。アクション…ルールで定義された「条件」に合致した時に実行される動作です。シナリオ…「ルール」を1つまたは複数組み合わせで定義したまとまりを指します。

●このカタログの画面と実際の画面の色とは、印刷の関係で多少異なる場合があります。 ●製品の仕様および機能は、改良のため予告なく変更させていただきます場合があります。 ●詳しい機能・仕様・制約条件等および価格・納期・保守サービスについては、販売担当者にご確認ください。 ※Excel、PowerPointは、米国Microsoft Corporationの、米国およびその他の国における登録商標または商標です。 ※Adobe PDFは、Adobe Systems Incorporated(アドビシステムズ社)の米国ならびに他の国における商標または登録商標です。 ※その他、本カタログに記載の会社名および製品名・ロゴマークはそれぞれ各社の商号、商標または登録商標です。 ■上記の詳しい内容につきましては、販売担当者にご確認ください。弊社は、お客様に生じた直接または間接的損害および第三者からお客様に対してなされる不法行為、債務不履行、契約責任、不当利得を請求原因とする損害に対して責任を負いかねますのでご了承ください。この印刷物に掲載の全商品の価格には、消費税は含まれておりません。ご購入の際は消費税を別途申し受けしますので、ご了承ください。

RICOH
imagine. change.

株式会社 リコー
東京都大田区中馬込1-3-6 〒143-8555

<https://www.ricoh.co.jp/products/list/ricoh-rule-based-print>

●お問い合わせ・ご用命は…

